



## 【先週 4月1日～4月7日の外食の出来事】

### ■すかいらーく 6期ぶり最終黒字

すかいらーくの2011年12月期の連結決算は最終損益が44億円の黒字となり、6期ぶりに黒字に転換した。売上高は前期比0.4%減の3418億円。営業利益は128億円だった。

### ■『くら寿司』 水産物直取引 来月から開始

回転寿司『くら寿司』を運営するくらコーポレーションは4月から、水産物の産直取引に乗り出す。各地の養殖業者や漁協と組み、独自の育て方をした魚などを全290店で提供する。

### ■ゼットン、4/1(日)東京都美術館に3店舗同時オープン。

ゼットンが、「東京都美術館」に4月1日(日)3店舗をオープンさせた。コンセプトは「トラディショナル ジャパニーズ スタイル」。レストラン2店舗、カフェ1店舗の3店舗。

### ■大戸屋、NY・マンハッタンに米1号店を4/5オープン。定食以外も提供。

大戸屋は4月5日、ニューヨーク・マンハッタンに米国1号店をオープンする。トンカツなどの定食は日本とほぼ同じものを提供するが、価格は1200～1500円程度とやや高めに設定。

### ■オリックス キンレイ全株を取得 投資ファンドから

オリックスが外食(かごの屋)や冷凍食品の製造、販売を手掛けるキンレイの全株式を取得。売却したのはキャス・キャピタルと大阪ガス。オリックスは関東での出店余地が大きいと判断、店舗網を拡大を目指す。

### ■カップ、クリエイト 純利益15億円に下方修正

2012年2月期の連結純利益が前期比20%増の15億円になった。従来予想の22億円から下方修正した。昨年未以降、回転寿司店で集客が伸び悩んでいることが響いた。売上高は横ばいの926億円。

### ■国産高止まり…輸入米に食指動かす外食 主食用2年ぶり全量落札

福島原発事故の影響で国産米の取引価格が高止まりしているのを受け、割安な輸入米の人気が高まっている。大手スーパーの西友が中国産米販売を始めたほか、牛井チェーンの松屋フーズも豪州産を試験導入。

### ■吉野家、3月売上高が3カ月ぶり前年超え 「豚焼」キャンペーン奏功

「吉野家」の3月の売上高は既存店ベースで1.7%増と、3カ月ぶりに前年を上回った。昨年12月に発売した「焼味豚丼」と「豚焼定食」が計1000万食を突破したことを記念して割引クーポンを配布したことなどが要因。

### ■リンガーハット フードコートに出店攻勢 新規店の8割

リンガーハットは13年2月期に計50店の新規出店を計画する。うち40店がSCや駅ビルなどのフードコートへ入る予定。フードコートは集客力が見込めるうえに初期投資が抑えられると判断。